

# 2023 年中山 K-CAR3 時間耐久レース 注意事項

## ■車両

1. 灯火装置が正常に作動すること、またレンズ類は飛散防止のテーピングを実施すること。

※スモール・ヘッドライト・ターンシグナル・ハザード・ブレーキ・バックランプ

2. バッテリーのターミナルは、ビニールやテープで絶縁するよう保護すること。

3. サーキットから配布されたゼッケン2枚は、左右ドアに養生テープ等を用いて貼りつけること。

4. レース中は運転席の窓を閉めて走行すること。

※レーシングネットを用いた場合はこれに該当しない

## ■服装

1. レーシングスーツ、もしくは肌が露出していない服装で走行すること。

2. ヘルメットはフルフェイス、もしくはジェットタイプとし、グローブとシューズを装着すること。

※軍手・スニーカーでの走行は認め、サンダルやクロックス、ハイヒールでの走行は禁止とする

## ■走行時の注意事項

1. レース中は各ポストから掲示されるフラッグに注意して走行すること。

①黄旗：コース上に障害物など危険な場合に掲示し、該当区間の追い越しを禁止とする。

②赤旗：各ポストで掲示された場合は、前後の車両に注意して減速しピットインすること。

2. レース中に車両が停車した場合、メカニックおよびエントラントが 自己の判断でコース内に入る事を禁止する。

3. 走行中にオイル漏れが発生した場合は、コースの安全な場所に車両を速やかに停車すること。

## ■予選

1. 車検に合格した車両のみ、走行することが出来る。

2. 1周以上必ずコースを走行し、各クラスの最速タイムによってグリッドを決定する。

※1周以上コースを走らない場合は、各クラスの最後尾のグリッドにてスタートする

## ■決勝

1. レースは 3 時間にて行う。

2. グリッドは改造クラス・ノーマルクラスの順番とし2列で整列する。

3. スタートは「スタンディングスタート方式」とし、ホームストレート上のシグナル及び日章旗でレーススタートの合図とする。

4. レース終了時はチェッカーフラッグを振動し、通過後は全車ピットインすること。

## ■ピット規定

1. ピットロード・パドックの最高速度は 20km/h までとする。

2. 決勝中の義務ピット回数は 3 回以上とする。またピット作業エリアに停車した場合は必ずエンジン停止して補助ブレーキ（駐車ブレーキ）を必ず掛けて停車すること。

※ピット作業エリアでの作業はドライバー交代のみとし、その他のいかなる作業も禁止とする

ピット回数は、サーキットが準備した走行券とシールを用いてピット回数を確認すること

左側のドアを開けて作業することを禁止とする

3. 車両の点検・調整・修理（タイヤ空気圧調整も含む）は、各自のピットパドックエリアで作業することが出来る。

4. ピットアウトする場合は、その他の走行車両に注意してコースインすること。

## ■給油

1. 決勝中の給油作業は不要だが、必要な場合に限り指定場所で給油することが出来る。
2. 決勝開始後の給油は、指定場所で市販の金属製携行缶（20L 以下）で行わなければならない。
3. 決勝中の給油方法は自然落下方式で行い、1 回の給油量は最大 20L までとする。
4. 給油作業中はエンジンを停止し、ドライバー交代を含むその他の作業は禁止する。また給油作業中は消火器を準備し、速やかに消火活動が行えるように準備しておくこと。

## ■アクシデント発生時の赤旗について

### 公式走行・予選時

アクシデントが発生した場合は各ポストで赤旗が掲示され、走行車両は全車ピットインすること。レースが再開出来ると判断した場合、再スタートとする。

### 決勝時

アクシデントが発生した場合は各ポストで赤旗が掲示され、走行車両はホームストレートに

- 1 列で整列しオフィシャルの指示に従いコントロールライン手前で停車すること。

レースが再開出来ると判断した場合、1 位の車両を先頭にコースを 1 周する。1 周するまでの間に各ポストで黄旗が掲示され、追い抜き・追い越しを禁止とする。その後はコントロールライン上で緑旗が掲示され、レース再スタートとする。

※再スタート時にエンジン始動しない車両は、ドライバーは必ず手を上げ周囲に知らせること

赤旗掲示後にピットインした場合、ペナルティの対象ではないが義務ピット回数に含まれない  
またコントロールライン上で緑旗が掲示されるまで、ドライバー交代を含む全ての作業及びコースインを禁止とする

赤旗掲示前にピットインした車両に関しては、義務ピット作業を続ける事が出来る

ただし緑旗が掲示されるまでコースインは禁止とする

## ■ペナルティについて

ピット作業において、ピット回数及びピット停車時間を含む手順違反があった場合、その該当車両にはレース終了後にて 5 周のペナルティを課す。